



令和3年 2021.4.18



編集・発行 三鷹市教育委員会 東京都三鷹市下連雀9-11-7

MITAKA Education Board みたかの教育

紙面から2面/令和3年度の主要な施策と予算 3面/図書館がさらに便利・快適に
4面/教育委員会表彰/三鷹の森ジブリ美術館で中学3年生の卒業イベント ほか

三鷹市教育委員会 ☎0422-45-1151

総務課(3213)・学務課(3233)・指導課(3242)・教育政策推進室(3221)・

図書館 0422-43-9151 ()内は内線番号

令和
3年度

教育委員会の 基本方針

2月に開催された教育委員会定例会で、令和3年度基本方針を決定しました。
主要な施策と予算の概要は、2面で紹介します。 ↓総務課内線3213

教育委員会は、「三鷹市教育ビジョン2022(第2次改定)」に基づき、「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもの育成を目指し学校教育を推進します。

特にスクール・コミュニティ(※)の創造に向けた仕組みづくりを進めるとともに、子ども一人ひとりのニーズに応じて個別最適化された学びの実現を図るため、組織体制を整備し(下記参照)、集中的かつ強力に事業を推進します。

また、「三鷹市生涯学習プラン2022(第2次改定)」に基づき、市長部局との連携により、市民一人ひとりが、生涯を通して主体的に学習の機会を選択して学び、豊かな心を育み、学んだことを地域に返し、活動に活かしていくという「学びと活動の循環」の構築を目指します。

(※)学校づくりと地域づくりを進めるための学校や子どもたちを中心とした、学園や市内全域の多様な団体とのつながり

教育委員会の行政の基本目標

いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちづくり
創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちづくり

7つの 施策目標

1 地域とともに、
協働する教育を
進めます

2 小・中一貫した
質の高い学校教育を
推進します

3 学校の経営力と
教員の力量を高め、
特色ある
学園・学校づくりを
進めます

4 安全で快適な、
充実した教育環境を
整えます

5 地域をつなぐ
拠点となる
学校をつくります

6 市長部局との
連携により、
生涯学習の総合的な
推進を図ります

7 地域の情報拠点
としての
図書館活動を
推進します

基礎的な素養を身に付け、
自立した一人の人間として考え判断し、
豊かに力強く生きていくための総合的な力

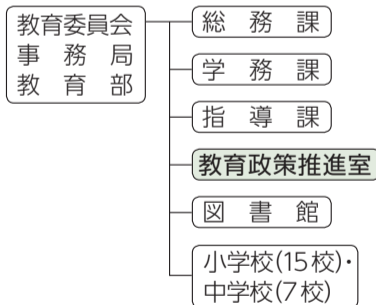
「人間力」

社会とのかかわりを持ち、
社会の一員としての役割を果たしつつ、
適切な人間関係を結び、共に生きていく力

「社会力」

教育政策推進室を設置しました

4月1日に教育委員会事務局教育部に、臨時的な組織として教育政策推進室を設置しました(教育センター1階)。教育政策推進室では、スクール・コミュニティの創造、個別最適化された学びの実現という、二つの大きな政策課題の推進に向けて取り組みます。また、コミュニティ・スクールなど密接な関連のある既存の事務についても一体的に進める必要があることから、これまで指導課が所管していた事務の一部を移管しました。
↓教育政策推進室 ☎内線3221



教育委員会の活動について

教育委員会では、毎月、定例会を開催し、基本方針の決定や規則の制定改廃などの議案について審議を行っています。また、学校訪問を実施し、学校経営・授業などに対し指導・助言を行うほか、学校保護者との懇談会や学校の研究発表会、都内教育委員会相互の連絡会に出席するなど、学校の状況や教育行政をめぐる諸課題の把握に努めています。教育委員会の会議の開催予定や会議録は、市ホームページに掲載しています。

令和2年10月～令和3年3月の 主な審議案件と活動

- 10月
 - 三鷹市個人情報保護委員会への諮問
 - 学校訪問(第五小学校、第七中学校)
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書に係る臨時代理の承認
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 11月
 - 市町村教育委員会オンライン協議会
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 12月
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書に係る臨時代理の承認
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 1月
 - 令和3年度一般会計予算見積書の諮問
 - 三鷹市個人情報保護委員会への諮問
 - 学校訪問(第五中学校)
 - 令和3年度一般会計予算見積書の諮問
 - 令和3年度一般会計予算見積書の諮問
 - 2月
 - 令和3年度基本方針の承認
 - 令和2年度一般会計補正予算見積書
 - 三鷹市個人情報保護委員会への諮問
 - 校長・副校長人事の内申
 - 学園長及び副学園長の指名協議
 - 市町村教育委員会オンライン協議会
 - 東京都市町村教育委員会連合会研修会
 - 3月
 - 教育政策推進室設置規則の制定
 - 三鷹市立学校教職員労働安全衛生管理規則の制定
 - 三鷹市教育委員会事務専決規程の一部改正
 - 三鷹市立図書館の管理運営に関する規則の一部改正
- (○)は会議の案件、●は会議以外の活動
↓総務課 ☎内線3213

共に明日を生きる三鷹の教育



教育委員会 教育長
貝ノ瀬 滋

「コロナ禍による政府の突然の一斉休校要請から1年が経過し、改めて学校の役割の大きさが認識されるとともに「コロナ後の新しい学校の在り方が問われています。」

そこで、教育委員会では、令和3年度の基本方針の中で、昨年度に引き続き「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもの育成を目指し学校教育を推進します。

そのため、本市の教育の基盤である「コミュニティ・スクール」から発展させた「スクール・コミュニティ」の創造、そして、「一人ひとりに寄り添う」個別最適化された学びの実現に取り組む中で、「人間力」と「社会力」を確実に育むことを目指すことにしました。

現在、三鷹ネットワーク大学の三鷹教育・子育て研究所の「三鷹のこれからの教育を考える研究会」において、その具体化に向けて議論が進められており、2月には中間報告が出されました(3面参照)。一方、並行して、令和2年度には、河村孝市長の英断により、1人1台の学習用タブレット端末が配置されました。昨年12月から研修や準備などを進め、各学校では本格的に活用が始まっています。

「一人ひとりを大切にする教育」が絵に描いた餅にならぬよう、公平で公正な教育、すなわち形式的平等主義から脱却し、その子にとっての最善の学びの実現を目指して、学校の先生方や保護者、地域の方々と共に、教育委員会は挑戦してまいります。現在の社会の急激な変化や「コロナ禍の辛い経験」を踏まえ、一人ひとりが幸せで豊かな人生を歩み、より良い社会を共に創っていく人財育成が急務です。

そのためには、学校が、多様な市民も集い、学び活動する「コモンズ(地域の共有財産であれば、みんながつながり人間の成長を遂げる場となります)」。また、学校が複合災害時においても安全・安心の拠点となるよう機能などを確保することも、子どもも大人も誰もが楽しく学べる、多様で豊かな「新しい放課後」の創造やSDGsを見据えた「スクール・コミュニティ」の実現を目指します。

令和3年度の主要な施策と予算

令和3年度の市の一般会計の予算額は732億4千227万6千円で、教育費は82億6千532万5千円（一般会計に占める割合は11.3%）です。教育委員会は事業計画に基づき、次のような施策に取り組んでいきます。

⇒総務課☎内線3213

スクール・コミュニティの創造に向けた取組と「教育フォーラム2021（仮称）」などの開催《拡充》

1千989万円

スクール・コミュニティの創造に向けて、市内の関係団体からなるスクール・コミュニティ推進委員会（仮称）を設置します。
また、情報発信の機会として、11月6日（土）に「教育フォーラム2021（仮称）」を開催します。全国コミュニティ・スクール連絡協議会の会長市であることから、同フォーラムの開催にあわせて「全国コミュニティ・スクール研究大会 in 三鷹（仮称）」を同時開催し、「コミュニティ・スクールの取組について」一層の充実・発展を図ります。

こうした機会にあわせて、全7学園で学園CDを制作し、より一体感のある学園としての教育を推進するとともに、三鷹市の取組による成果をPRする素材の一つとします。

民間プログラムを活用した道徳教育の推進《新規》

75万円

民間の道徳プログラムを活用して、教科における学力向上だけでなく、子どもたちが夢をえがき、日々の選択が夢の達成に影響していることを学習する教育プログラムを導入し、知的発達から情緒的発達、社会性の発達まで、一人ひとりの成長を総合的に育成します。

みたかジュニアビレッジ事業の実施《新規》

169万8千円

多様な地域団体などと連携し、第四中学校において、農業体験を通して収穫物の商品開発から販売、収支報告まで、地域の専門家からの助言を受けながら実践する「キャリア・アントレプレナーシップ教育」《※》を放課後の活動として実施します。

《※》チャレンジ精神や創造性など起業家がつよむ意欲と能力を養うアントレプレナーシップ教育に、勤労観・職業観とともに自己の個性を理解し、主体的に将来を選択していく態度を育むキャリア教育の要素をあわせて実施する教育のこと。

教育支援の充実《拡充》

2千329万1千円

適応支援教室A・ROOM

において、発達段階に応じたきめ細かな支援を行うため、施設を拡張するとともに体制を強化します。

在籍校と連携しながら長期欠席傾向にある児童・生徒に対して学習機会を



A-Roomの学習室

保障し、社会的自立や学校復帰に向かえるよう支援を行います。

学校における労働安全衛生管理体制の強化《新規》

78万円

令和2年度に策定した三鷹市立学校の教育職員の在校等時間の上限等に関する方針を踏まえ、産業医を選任し、長時間労働への面接指導や保健指導を行うなど、労働安全衛生管理体制を強化することで組織的に教職員の健康確保を図ります。

三鷹教育・子育て研究所における今後の三鷹市の教育の方向性の検討

212万1千円

令和2年度に三鷹教育・子育て研究所に設置した三鷹のこれからの教育を考える研究会において、スクール・コミュニティの創造、個別最適化された学びの実現、地域資源を活用した学びの推進など、引き続き、今後の三鷹市の教育の方向性について調査・研究を行います（3面参照）。

「学校施設長寿命化計画（仮称）」の策定と大規模改修工事などの推進

2億3千154万4千円

学校施設の建替えを見据えた効果的・効率的な改修を進めるために、令和4年度に策定を予定している「新都市再生ビジョン（仮称）」の中で「学校施設長寿命化計画（仮称）」の策定に取り組むとともに、平成30年度の老朽化対策調査結果および現状を踏まえ、早急に対応が必要な箇所について改修工事などを実施します（下記参照）。また、森林環境譲与税などを活用し、第五小学校に多摩産材の木製ロッカーを導入します。

空調設備の学校体育館への整備と計画的な更新

7千361万1千円

夏季の熱中症対策や避難所としての機能強化を図るため、災害時のリスクを踏まえ、都市ガス、LPガス、電気の分散型熱源の考え方に基つき、東京都の補助制度を活用して、全小・中学校の体育館に空調設備を整備します（下記参照）。

また、老朽化した校舎の空調設備の計画的な更新を行い、快適な学校環境を整備します。

令和2年度3月補正予算対応

●学校空調設備改修工事の実施（下記参照）

1億4千659万3千円

中学校における防災用ヘルメットの整備《新規》

544万3千円

地域防災活動の担い手として活躍が期待される中学生が、災害発生時などに安全に避難し、地域防災

活動などに参加できるように、生徒の防災用ヘルメットを全中学校に配備します。

学習用タブレット端末などの活用

2億8千16万3千円

令和2年度に整備した児童・生徒1人1台の学習用タブレット端末を効果的に活用し、児童・生徒の学習状況や興味・関心などに応じた学びを進め、個別最適化された学びの実現を図ります。

令和2年度に引き続き、

東京都の補助制度を活用し、教員や児童・生徒がタブレット端末を円滑に活用できるように各学園に端末導入支援員を配置します。



タブレット端末を活用した授業の様子

市立図書館における電子書籍サービスの提供《拡充》

214万5千円

「新しい生活様式」に対応した図書館サービスとして、また、図書館の閉館・休館時におけるサービス提供の拡充を図るために導入した「みたか電子書籍サービス」を拡充し、利用者の利便性向上を図ります（3面参照）。

「その他の事業」

●人権尊重教育推進事業の実施《新規》

35万7千円

●学校給食の充実と効率的な運営の推進《拡充》

5億9千253万9千円

●第七小学校校庭拡張による良好な教育環境の整備《新規》

1億4千327万7千円

令和2年度3月補正予算対応

●小・中学校における感染防止対策などへの支援

6千419万6千円

●デジタル技術活用のための教職員の研修への支援

154万円

●学校トイレ改修工事の実施（下記参照）

1億3千815万5千円

安全で快適な学校環境の整備を進めています

❖ 全小・中学校の体育館に空調設備を整備

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習の場であるとともに、地域の防災拠点としての役割を担う施設でもあります。

夏季の熱中症対策と避難所としての機能強化を図るため、分散型熱源の考え方により、令和元年度から体育館への空調設備の整備に取り組んできました。

令和3年度は小学校12校の体育館に整備を行い、全小・中学校への整備が完了します。

市立小・中学校体育館空調設備整備状況

年度	対象校	熱源
令和3年度（予定）	第三小、第五小、第六小、南浦小、中原小を除く全小学校	電気
令和2年度	南浦小、中原小	LPガス
令和元年度	第五小、第六小、全中学校	都市ガス
令和元年度	第三小	電気

❖ 空調設備改修工事

老朽化した空調設備を計画的に更新していきます。

●令和3年度の工事実施校 高山小学校（Ⅱ期）

※第一小学校の改修工事に向けた設計も実施します。



体育館に設置された空調設備

❖ トイレ改修工事

学校トイレの早期洋式化などを推進します。

●令和3年度の工事実施校 第六小学校（中央校舎）、北野小学校（校舎）、第四中学校（校舎Ⅱ期）



洋式化工事を行ったトイレ

❖ 老朽化対策調査結果を踏まえた改修工事

早急に対応が必要な箇所について改修工事などを実施します。

●令和3年度の工事実施校 第五小学校（Ⅰ期）

※第二中学校の改修工事に向けた設計も実施します。

工事期間中は児童・生徒・保護者、近隣の皆様にはご不便をおかけしますが、安全確保を第一に進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

⇒総務課☎内線3223

図書館が「さらに」 便利・快適になりました



⇒三鷹図書館(本館) ☎43-9151

「みたか電子書籍サービス」をスタート

市内在住・在勤・在学で三鷹市立図書館または井の頭コミュニティ・センター図書室の利用カードをお持ちの方を対象に、「みたか電子書籍サービス」の提供を3月25日から開始しました。

ご自身のパソコンや児童・生徒に貸与している学習用タブレット端末などから、インターネットを通じて、24時間いつでもどこでも電子書籍を借りて読むことができます。文字の拡大・読み上げなど便利な機能に対応している書籍もあります。ぜひご利用ください。

- 利用方法
- 1 みたか電子書籍サービスホームページへアクセスする(右記二次元コード)。
 - 2 利用者ID(利用カード記載の10桁の数字)と仮パスワード(利用者IDの下4桁に生まれた年<西暦>4桁をつづけた8桁の数字)でログインする。
 - 3 パスワードを変更後、ご利用ください。



貸出は2点まで(貸出期間は14日間(次の予約がなければ1回延長可能))。予約は2点まで(取置期間は7日間)。詳しくは市立図書館ホームページをご覧ください。

西部図書館がリニューアル



改修工事のため令和2年9月から休館していた西部図書館が、3月20日にリニューアルオープンしました。生まれ変わった西部図書館は、新たに学習席とティーンズコーナーを設け、レイアウトを変更するとともに、空調設備やトイレを改修し、より快適にご利用いただけます。



また、休館中に施設外で保管していた蔵書約5万冊を図書館の書架に戻す作業には、多くの図書館サポーターの皆様にお手伝いをいただきました。これからも、図書館サポーターの皆様とともに、より一層地域に根付いた魅力ある図書館活動に取り組んでいきます。 ⇒西部図書館 ☎33-1311

本館「おはなしのへや」をリニューアル

令和2年度にいただいた寄付金を活用し、三鷹図書館(本館)の「おはなしのへや」の室内を新たに塗装し、カーペットやブラインドを取り換えました。「おはなしのへや」は、親子で靴を脱いで読書ができるスペースで、定期的に「おはなし会」も実施しています。開館中は自由にご利用いただけますので、ぜひおいでください。



「欠席連絡」ができるアプリの提供を予定しています

市立小・中学校に在学する児童・生徒の欠席連絡ができるアプリの提供を予定しています。これまで学校を欠席する際には、電話などで連絡しなければなりませんが、児童・生徒に貸与している学習用タブレット端末や保護者のスマートフォンなどからアプリで入力するだけで学校へ連絡できるようになります。利用開始時期や動作環境については、学校を通じて保護者へ連絡します。

⇒総務課 ☎内線 3252



アプリの画面イメージ

三鷹のこれからの教育の方向性について調査・研究を行うことを目的に令和2年7月に設置した三鷹教育・子育て研究所「三鷹のこれからの教育を考える研究会」が2月に中間報告をまとめました。中間報告では、子どもたちが自らの幸せな人生とより良い社会の創造に向けて、主体的に「人間力」と「社会力」を発揮することを旨とし、個別最適な学びを含む一人ひとりを大切にする教育や、学校や子どもたちを「縁」とした「つながり」であるスクール・コミュニティの創造について提言しています。同研究会では、9月の最終報告に向け、引き続き調査・研究を進めます。



自らの幸せな人生と
より良い社会の創造
(個人と社会のウェルビーイング(※)の実現)

「三鷹のこれからの教育を考える研究会」が 中間報告をまとめました

令和4年度の就学に向けた 就学相談を受け付けています

令和4年4月に就学するお子さんを対象に、就学相談を行っています。お子さんの発達や身体・生活面、教育について不安を感じている方のご相談に、心理や教育を専門とする就学相談員が対応します。

相談例

- 個別の声掛けや移動時の見守りなどをしてもらいたい
 - 特別支援学校や教育支援学級(※)の見学体験がしてみたい
- (※)三鷹市では、一般に「特別支援教育」といわれる一人ひとりのニーズに応じた支援は、特別なことではなく、自然で当たり前のこととして捉え、「教育支援」と呼んでいます。

時間 平日 午前9時～午後5時

場所 総合教育相談室(教育センター2階) 就学相談

相談申込 学務課 ☎内線 3258

平日 午前9時～午後5時



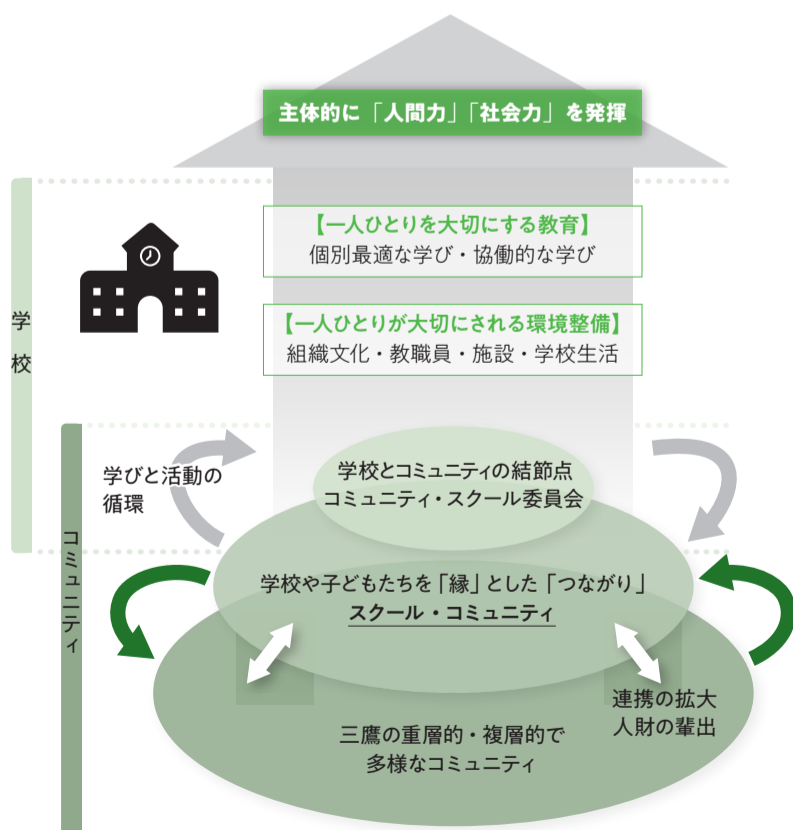
動画配信をしています

三鷹市の就学相談を紹介する動画をYouTubeチャンネル「三鷹市教育委員会」で配信しています。

三鷹市の就学相談についての説明動画



通常の学級と教育支援学級の説明動画



(※) 心身の良好な状態、健やかさ、幸福度といった言葉で訳されます。中間報告では、経済的・物質的な豊かさを超えた多様な要素を含む包括的なもの、かつ一時的ではなく持続的なものとして捉え、「幸せな人生」「より良い社会」などと表現しています。

おめでとうございます 令和2年度 教育委員会表彰

教育委員会では、競技会やコンクールなどで著しい成果をおさめたり、ボランティアや地域活動を継続するなど、他の模範となる活躍をした市立小・中学校の児童・生徒の表彰を行っています。令和2年度は、11人・2団体の皆様が表彰を受けました。

☎総務課 ☎内線 3213

表彰された皆様

塚田 奈々さん(三小・6年)

「全国英語歌唱コンクール～English Vocal Election vol.Ⅳ～ 関東エリア グループの部 Junior部門 第1位」

早川 潤さん(三小・6年)

「第24回全日本フィギュアスケートノービス選手権大会 ノービスA男子 第4位」

高橋 咲智さん(六小・4年)

「第22回シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会 小学3・4年生部門 奨励賞」

堤 恵悟さん(六小・5年)

「第15回関東小学生バドミントン選手権大会東京都予選会 5年生以下男子シングルス 第3位」

安永 龍生さん(六小・6年)

「JFA第44回全日本U-12サッカー選手権大会 京都中央大会 準優勝」

小笠原 怜さん(南浦小・6年)

「JFA第44回全日本U-12サッカー選手権大会 京都中央大会 第3位」

野網 凜生さん(南浦小・6年)

「JFA第44回全日本U-12サッカー選手権大会 京都中央大会 準優勝」

太田 和牙さん(一中・1年)

「第24回PIARAピアノコンクールファイナル大会 ジュニアC部門 第2位」

野田 卓也さん(一中・2年)

「第17回みたかビジネスプランコンテスト ビジネスプラン部門 奨励賞」

第二中学校吹奏楽部

「第6回全日本ブラスシンフォニーコンクール本選大会 準優勝」

佐々木 夏穂さん(四中・1年)

「第70回"社会を明るくする運動"作文コンテスト 東京保護監察署長賞」

山本 遥花さん(四中・2年)

「第39回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 弦楽器部門 中学生の部 第1位」

第五中学校文芸写真部

「第33回道のある風景写真コンクール 中学校の部 学校賞」

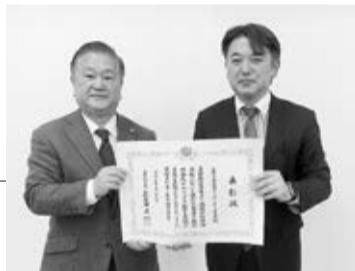


※()内の学校・学年は表彰当時のもの

2月25日に三鷹の森学園コミュニティ・スクール委員会が、「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。この表彰は、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動のうち、他の模範と認められるものに対して行われるものです。同委員会は、地域人財による学園サポート、学校・保護者・地域の代表者が参加した児童・生徒に育むべき資質・能力についての熟議、継続的な学園評価や情報発信などに取り組んでまいりました。こうした活動が評価され、今回の受賞となりました。

☎総務課 ☎内線 3213

表彰式がオンライン開催となったため貝ノ瀬教育長(左)から宮城学園長(右)に表彰状を贈呈しました。



三鷹の森学園CS委員会が 文部科学大臣表彰を受賞

三鷹の森ジブリ美術館で 中学3年生の卒業イベント

市立中学校の3年生を対象に実施している修学旅行は、新型コロナウイルス感染症の影響により、卒業直前の時期に延期して実施する予定でしたが、国の緊急事態宣言が延長されたため、残念ながら全校で中止としました。

修学旅行がなくなってしまった中学3年生のために、三鷹の森ジブリ美術館(三鷹市立アニメーション美術館)にご協力いただき、3月24日に同美術館を貸し切る代替イベントを実施しました。この日の美術館は、卒業式後に再び集まった仲間たちと一緒にスタジオジブリの世界をたっぷり楽しむ卒業生たちで溢れ、最高の思い出となりました。

☎指導課 ☎内線 3242



✦卒業生の作文を紹介✦

新型コロナウイルス感染症の影響により、学校が臨時休校となったり、楽しみにしていた行事ができなくなってしまったり、令和2年度は、子どもたちにとって、これまでに経験したことのない大変な年でした。そんな中でも、三鷹市のコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育を修了して、力強く羽ばたいていった卒業生の作文を紹介します。

つながり

東三鷹学園三鷹市立第六中学校 3年 富田 拓来

僕は、中学校3年間を通して、人と人とのつながりの大切さを強く実感しました。多くの人といる場面でのつながりを感じる事ができ、そのつながりはかけがえのないものになりました。

例えば、僕が農業体験をしたとき、農家の方が一つ一つ作業を教えてください、さらにその作業のあとに、野菜やお菓子などを振る舞ってくださいました。地域の温かさをしみじみと感じることができました。また、小学校の運動会ボランティアに参加したときには、小学生をサポートしたり応援したりする立場だったのに、小学生が全力を出して戦っている姿を見ると、熱い気持ちがかみ上げてきて、自分が応援されているような気分になりました。

そして何よりも、僕にとって特に色濃く思い出深いものは、部活動の友達や先生とのつながりでした。嬉しかったことや悔しかったことなど、いろいろな出来事を通して、仲間との絆が深まり、忘れがたい時間となりました。

この3年間はあっという間に過ぎていきましたが、その中には、一つ一つかけがえのないつながりがあり、それらは僕らの心の中でいつまでも残り、輝き続けていくと思います。

川上郷自然の村のご紹介

川上郷自然の村は、高原野菜の産地として有名な長野県川上村にある校外学習施設です。小・中学校の自然教室で使用しない日は、保養施設として広く一般の方にご利用いただいています。体育館・グラウンド・多目的ホール・学習室などを完備しており、個人でのご利用のほか、スポーツ団体の合宿や企業研修などにも最適です。

☎総務課 ☎内線 3213

※川上郷自然の村は新型コロナウイルス感染リスク対策に取り組んでいます。利用者の皆様には、チェックイン時の検温、健康状況の確認や、手洗い、マスク着用などへのご協力をお願いします。

■宿泊料金(1泊2食付き) 大人3,700円から、小学生2,500円から

◆無料Wi-Fiが利用できます!

4月20日(火)から無料Wi-Fiサービスの提供を開始する予定です。宿泊室、多目的ホール、学習室などで、ご自身のWi-Fi対応機器(パソコン、スマートフォン、タブレット端末など)から無料でWi-Fiをご利用いただけます。

※事前に設定が必要な場合があります。詳しくは川上郷自然の村ホームページをご覧ください。

※浴室、体育館の一部および屋外はエリア外のため、ご利用いただけません。

◆体育館・グラウンドなどの利用を再開しています!

令和元年10月の台風第19号により被災した体育館、グラウンド、キャンプ場などの屋外施設は、災害復旧工事がすべて完了し、利用を再開しています。スポーツ、レクリエーションに、ぜひご利用ください。



宿泊の
問合せ

三鷹市川上郷自然の村
〒384-1406 長野県南佐久郡川上村大字原591番地362
☎0267-97-3206 FAX0267-97-3207
HP <http://www.sizennomura.jp/>